

関西本線活性化利用促進三重県会議 事 項 書

令和6年9月30日（月）16：00～16：40
三重県庁 プレゼンテーションルーム

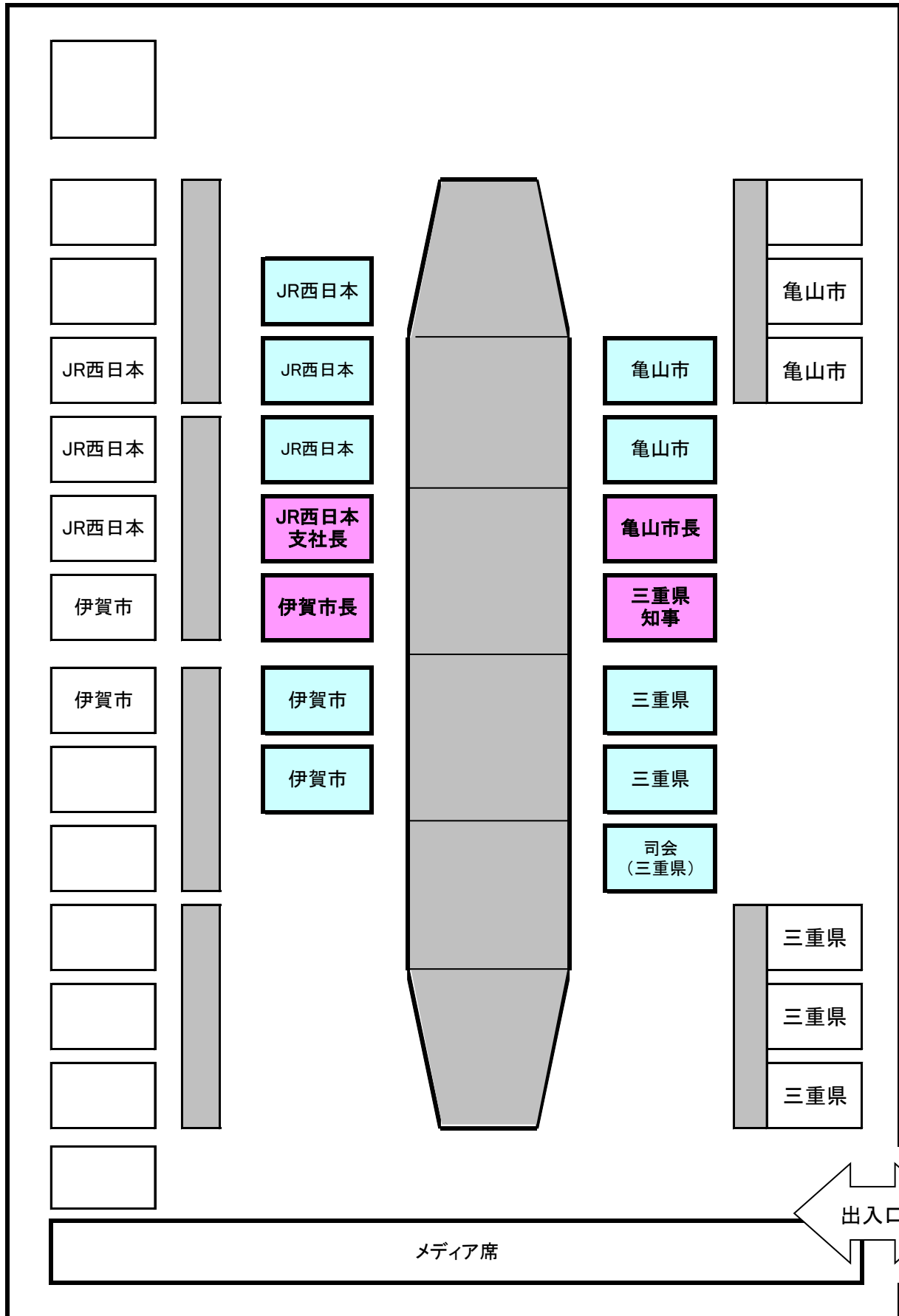
- 1 開会
- 2 関西本線の現状と取組について
- 3 今後の取組について（非公開）

※会議終了後、

- ・ 16：40～（目安15分程度）
知事、亀山市長、伊賀市長、JR西日本阪奈支社長での取材対応
- ・ 16：55～
事務局での質疑対応

関西本線活性化利用促進三重県会議 座席表

令和6年9月30日(月)16:00~16:40 プレゼンルーム



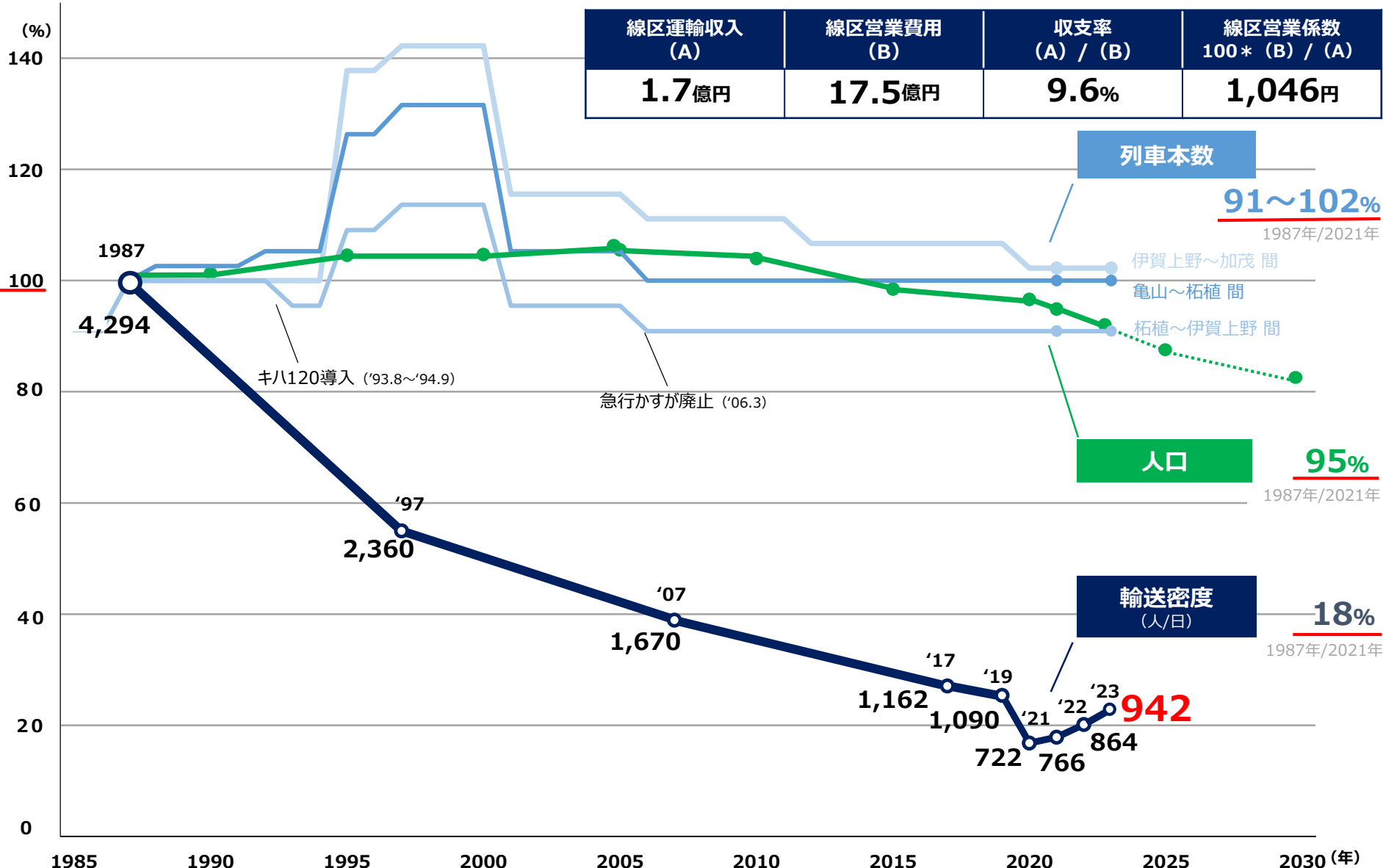
関西本線（亀山～加茂） 活性化に向けて

1. 現状と課題
2. 活性化に向けて

1. 現状と課題（ご利用状況の推移）

■ 線区別経営状況（2020-2022年平均）

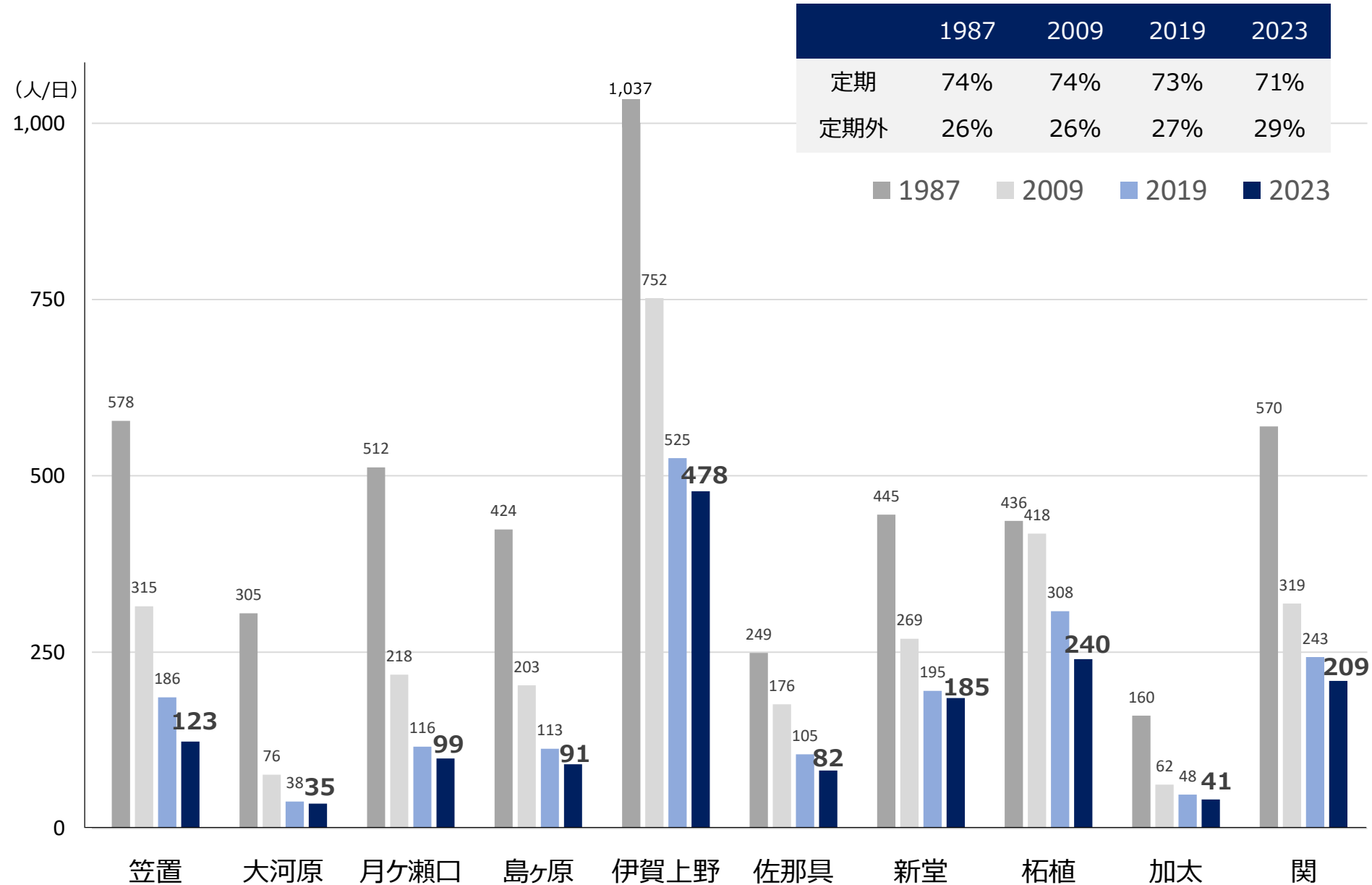
線区運輸収入 (A)	線区営業費用 (B)	収支率 (A) / (B)	線区営業係数 100 * (B) / (A)
1.7億円	17.5億円	9.6%	1,046円



出典：～2020年：政府統計の総合窓口(e-Stat) (https://www.e-stat.go.jp/) 都道府県・市区町村のすがた (社会・人口統計体系) を基に作成
2025年～: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年(2018)年推計)より作成

・人口推移は伊賀市・亀山市・笠置町・南山城村の人口合計、1987年・2021年は推計
・各数値は1987年を「100」として作成

1.現状と課題（駅別乗車人員の推移: 1日あたり）



関西線 沿線地域の活性化・魅力向上（両輪の議論）

地域内の日常利用
(移動需要の確保)

地域交通のデザイン

①トータル・モビリティによる
持続可能性・利便性向上

- ・駅における他交通機関との結節強化
- ・既存バスの活用
- ・二次アクセスの充実
- ・他線区との乗り入れ検討 など

- ・調査事業制度等の補助制度活用
- ・京都府との連携

地域外からの取り込み
(観光需要の創出)

沿線全体のブランディング

②トータル・プロモーションによる
沿線の魅力・価値向上

- ・地域の観光素材のブラッシュアップ
- ・観光素材の発信
- ・旅行商品化（パッケージ化）
- ・イベント列車の活用 など

府県域を越えた沿線地域の
広域かつ一体的な連携

- ・三重県内地域連携DMOおよび
京都府内地域連携DMOとの連携

各種取り組みを踏まえ、早期に方向性を整理/具体化

① トータル・モビリティによる持続可能性・利便性向上

「持続性・利便性向上（事例・イメージ）」

鉄道とバスの乗り換え利便性向上

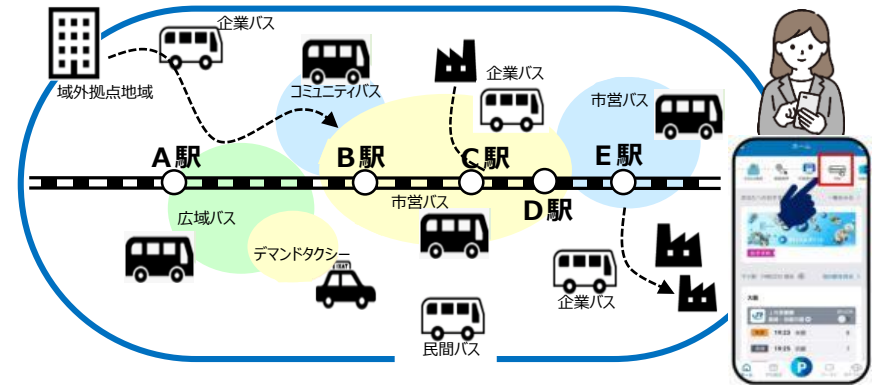
結節機能強化

JR九州 日田彦山線 添田駅の例



各交通機関の連携・仕組みづくり

・地域内交通機関の連携・役割分担により移動ニーズを充足
⇒ WESTERアプリ「デマンド交通サービス機能(予約・配車・決済の一元化)」によるアクセス・利便性向上の実現



新型車両の開発

- ・電化・非電化線区の相互乗り入れ可能
- ・ホーム高さの統一（高上げ）等、必要な設備改良を実施
- ・複数事業者による共同保有・使用によるオペレーションコスト低減

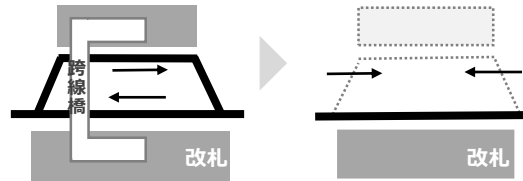


電気式気動車 (DEC700)



持続的なメンテナンス体制の検討

- ・ご線橋撤去・シンプル化
⇒ **保守コストの削減、バリアフリー化**



- ・昼間時間帯 集中保守工事
⇒ **PCまくらぎ化による強靱化・保守周期延伸**
- ・倒木・落石対策による安全・安定輸送
⇒ **斜面防災**（のり面固定化、碎石ネットなど）

災害時に強い交通体系

- ・相互補完機能として交通システムを整備
⇒ **既存バス路線の活用・充実など**



■ 実証運行（検討状況）

【目的】

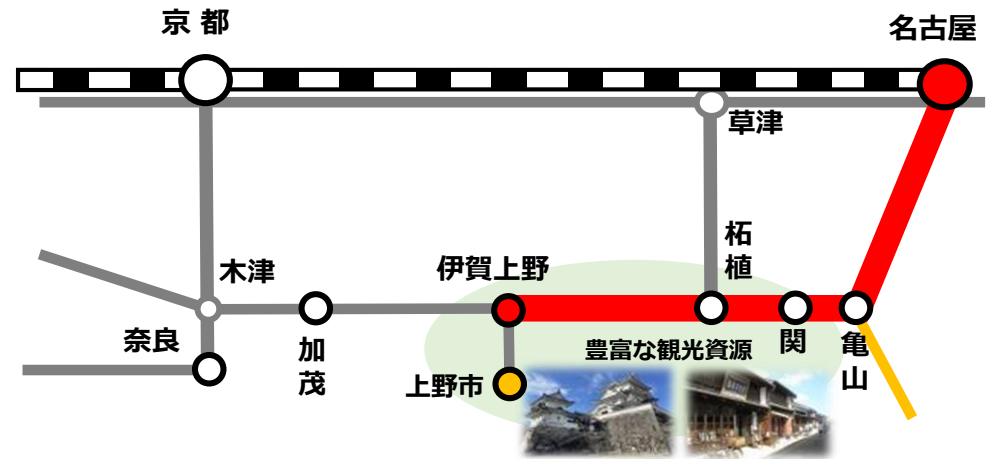
- ・ 対象区間外からの移動にかかる潜在需要の取込み可能性の検証
- ・ 観光客等の受け入れ態勢の確保・充実

【概要】

運転区間：名古屋～伊賀上野

運転時期：2025年2月頃

運転日数：2日程度

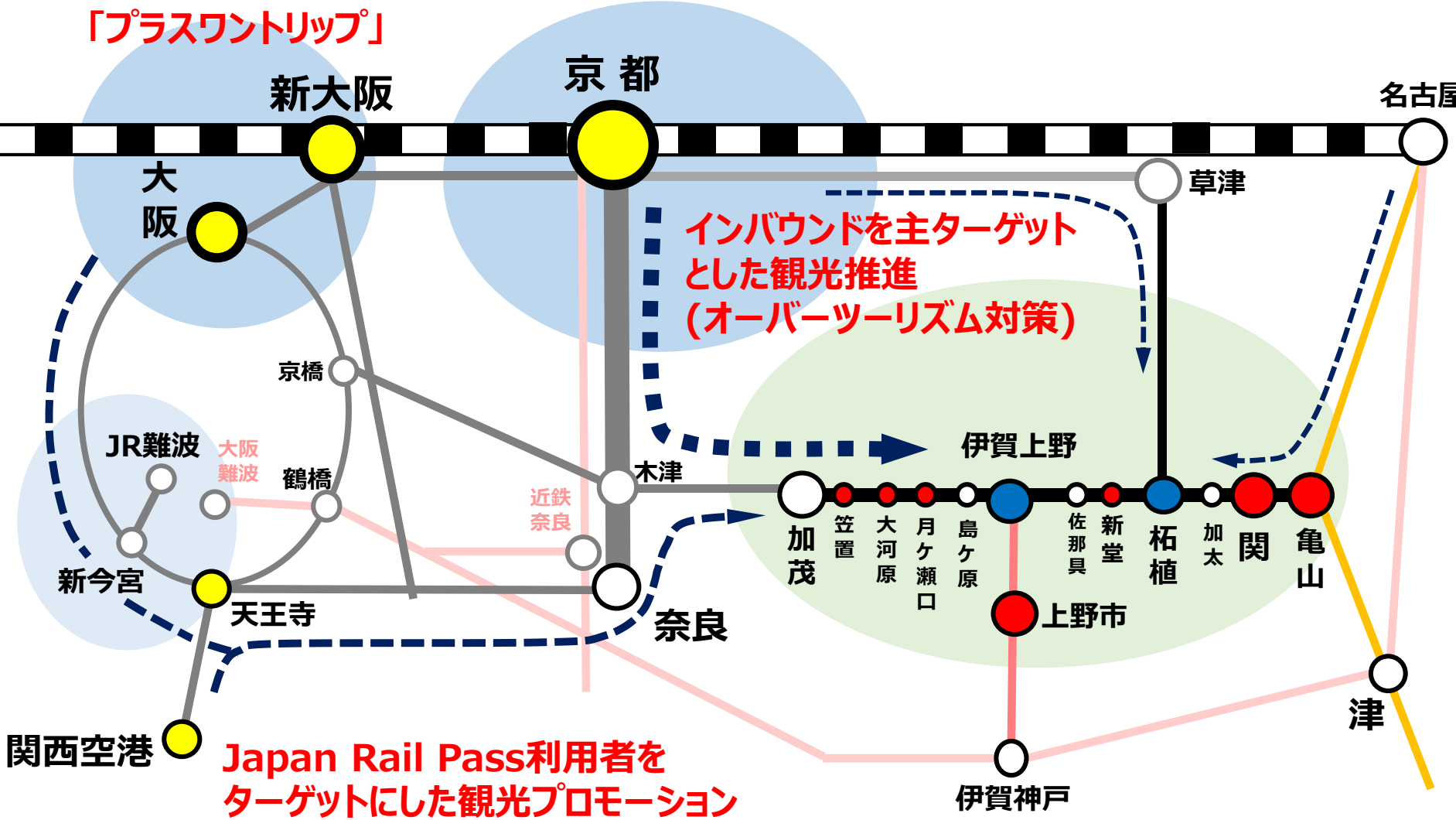


【今後の確認事項】

- ・ 運行に関する安全面ほか設備・システム等の確認と対処
- ・ 車両確保や乗務員運用などの会社間調整
→安全および運用調整の両面における持続性を検証

② トータル・プロモーションによる沿線の魅力・価値向上

関西万博・大阪DCと連動した「プラスワントリップ」



② トータル・プロモーションによる沿線の魅力・価値向上

京都府×お茶の京都DMO×JR西日本による取り組み

- ▶ **【観光庁補助金】**
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による
持続可能な観光推進事業（申請主体：JR西日本）

京都市内の特定スポットに観光客が集中し、近辺の道路や公共交通機関に混雑が生じているため、周辺地域に観光客を分散させ、オーバーツーリズムを未然に防ぐ。
 京都から直通の奈良線・関西線沿線エリアへ誘客し観光客の分散を図り・沿線エリアの活性化に繋げたい。



京都駅前バス待ち列



【具体的コンテンツ】

- Kansai MasS 企画商品の造成
 （周遊切符+施設入場券等）
- デジタルスタンプラリー
- プロモーション
 関西線沿線エリアの魅力を発信、京都や奈良に集中するインバウンド旅客の分散を図る。

奈良線（京都⇄奈良）移動中のインバウンド旅客に対して、
 関西線沿線のプロモーションを実施

和東町：石寺の茶畑 伊賀市：伊賀上野城



デジタルチケット導入による観光誘客
 及び受け入れ態勢の強化

京都からの送客イメージ

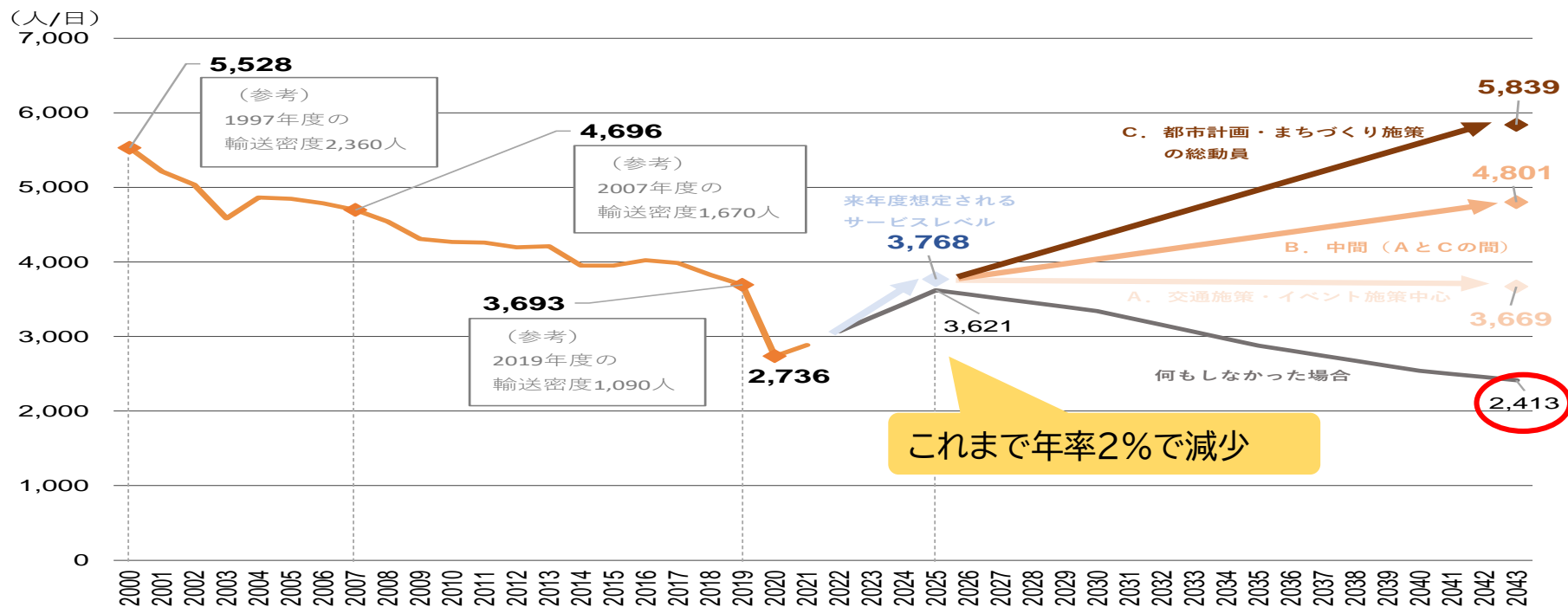
1. 関西本線潜在需要調査

実施概要

データの分析を中心に関西本線の持つ潜在的な需要を可能な限り明らかにすることを目的として実施

- 【調査事項】 ○関西本線の沿線地域と名古屋・大阪等との間の移動実態 ○沿線企業ヒアリング
○沿線高校ヒアリング 等

将来推計



これまで年率2%で減少

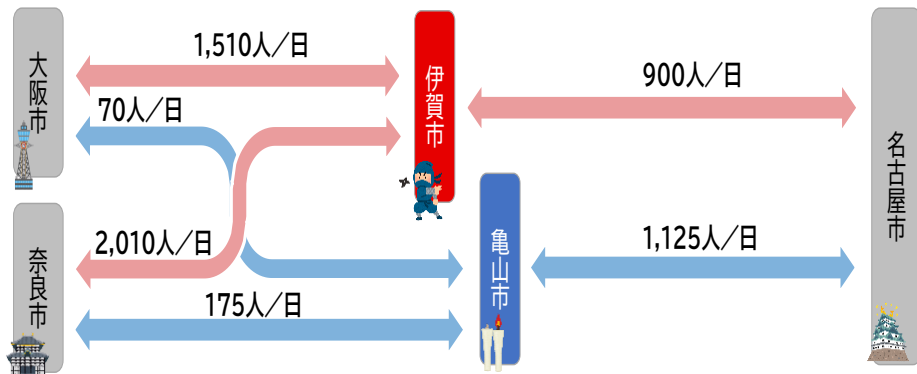
○何も対策を行わない成り行きベースでは、2019年度と比べ約20年後には65%の水準まで減少すると推計。

令和5年度の三重県の主な取組

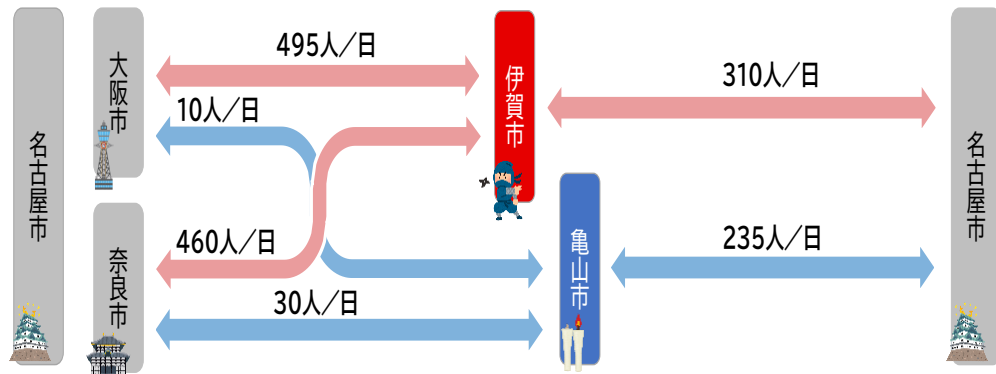
1. 関西本線潜在需要調査

移動需要

全目的

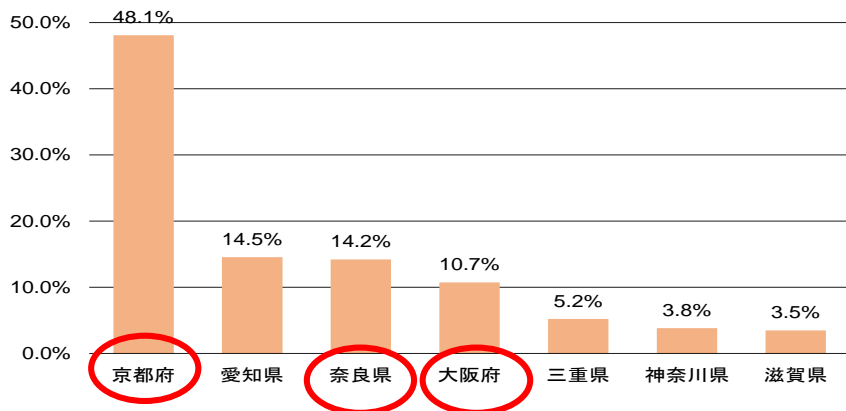


休日観光

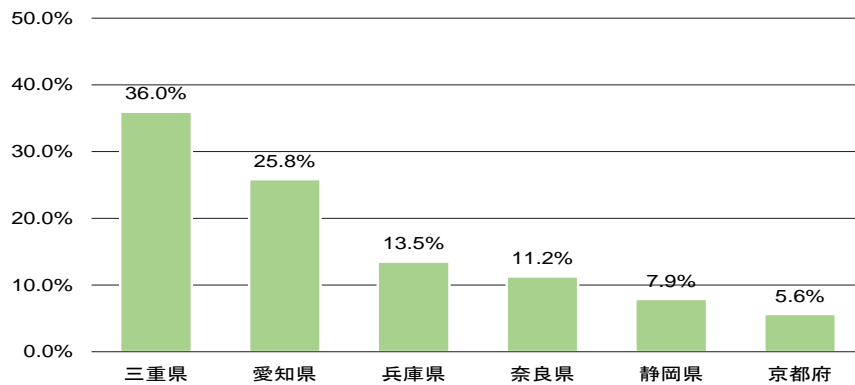


外国人観光客の前後滞在地

伊賀市



亀山市



- 沿線地域と大都市との移動量は一定あり、**休日の観光目的が特に多い。**
- 伊賀市を訪れる**インバウンド**の**前後滞在地**は**京都府が最も多く、奈良、大阪を合わせると7割超。**

令和5年度の三重県の主な取組

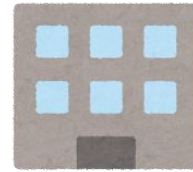
2. 通勤利用モニター事業

実施概要

○利用実態の把握や課題の整理するため、沿線企業等の協力を得てビジネス(通勤・出張)における鉄道利用について、実証事業を実施。

【実施期間】 令和5年7月～12月末日 まで

【参加者】 19社76名



調査結果(モニター参加者の意見)

良かった点

「始業時間に見合うダイヤがあった」、「定時性が高い」等

悪かった点

「勤務地と駅までの距離が遠い・時間がかかる」
「ほかの路線・バス等との接続が悪かった」等

利用促進に向けて
期待する点

「運行本数の増加」や「乗換時間の短縮」、「バス・タクシーなどの2次アクセスの充実」等



3. 関西本線沿線の魅力発信

三重県フェアへの出展

○イオンモール熱田(愛知県)、桂川(京都府)において関西本線の沿線の魅力を発信



関西本線ウォーキングガイドの情報発信

○沿線各駅のモデルコースを一括更新

○観光三重のHPIにレポート記事を掲載し、ウェブでの情報発信を充実



令和6年度の三重県の主な取組

1. 大都市圏と沿線地域を結ぶ列車の実証運行

実施概要

- 潜在需要調査の結果も踏まえ、「休日の観光需要」取り込みを目的に年度内実施に向けて調整中。

実証運行の狙い

- 関西本線の認知度向上 ○沿線自治体や団体等による観光プロモーションの強化
- 地域外からの潜在需要への取り込み



▶ 実証実験の検証を踏まえ、令和7年度以降の取組を議論

2. 「JR関西線12駅途中下車ぶらり旅」事業(仮称)

京都府と連携！

- 観光庁の「地域観光“新発見”事業」を活用して実施。重点支援事業として採択。
- 亀山～加茂各駅間の途中下車が可能な企画切符と施設クーポンをセット販売。

11月
販売予定！



連動

▶ 大都市圏からの誘客を図り、JR関西本線の利用促進と各駅周辺での周遊を促進

3. 二次交通の充実に向けた実証事業の支援

- 新たに「三重県関西本線活性化利用促進事業費補助金」を創設
- 伊賀市実施の「最寄り駅⇄工場集積地、学校を結ぶバスの実証運行」を支援。

▶ 通勤・通学の利用拡大の可能性について検証



1. 亀山市関宿納涼花火大会(臨時列車運行)

【事業名】

亀山市の夏の風物詩である第31回亀山市関宿納涼花火大会の開催（臨時列車運行協力）
 ※西日本旅客鉄道株式会社による臨時列車運行協力

【期間】

令和6年8月17日（土）

【場所】

鈴鹿川河川敷 亀山市関消防署西側グラウンド

【運行区間】

亀山駅～柘植駅間 5便
 18:14 亀山駅発 関方面行
 18:55 亀山駅発 関方面行

 21:07 関駅発 加太方面行
 21:10 関駅発 亀山方面行
 22:09 関駅発 亀山方面行



【主催】

一般社団法人亀山市観光協会

【後援】

亀山市・亀山商工会議所

2. 関宿重伝建選定40周年記念事業

【事業名】

関宿重伝建選定40周年記念事業

【事業概要】

関宿は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから、令和6年12月で40周年の節目を迎え、今後も伝統的建造物の保存・活用などの取り組みを進め、関宿の歴史的風致を後世に継承していくための事業

【期間】

令和6年度

【各事業】

- ・子どもワークショップ
 場所：関小学校
 6月10日(月)、7月2日(火)、9月17日(火)
- ・関宿かるた大会
 場所：関の山車会館7月16日(火)
 関地蔵院10月5日(土)
- ・記念シンポジウム
 場所：市文化会館大ホール 11月2日(土)
- ・まちなみガイドツアー
 集合場所：関地蔵院 11月3日(日・祝)



3. JR加太駅舎を活用した地域の活性化

【来訪者へのおもてなし】

地域の方々が駅舎を活用し、訪れた方々のおもてなしを行っています。また、駅舎内では、鉄道遺産をはじめとする地域の見所等を紹介しており、駅舎を活用した地域の活性化と鉄道の利用促進に努めています。

【活動内容】

- ・ 来訪者へのおもてなし
- ・ 音楽ライブ
- ・ 鉄道遺産PRの展示
- ・ 地域観光資源の案内及びPR
- ・ 各種サークル活動

【今後の活動】

- ・ 継続した地域活性化活動の展開
- ・ 鉄道と地域資源を活用した事業の展開



4. 伊賀市、甲賀市、亀山市広域連携ウォーキングイベント

【事業名】

いこかの城郭をめぐるウォーキング

【事業概要】

伊賀市、甲賀市、亀山市が連携した鉄道利用促進事業

【日 時】（予定）

令和6年10月26日（土）8：40～15：00

【行 程】

上野市駅⇒伊賀上野城周辺ウォーキング
 ⇒上野市駅（伊賀鉄道）⇒伊賀上野駅（JR関西本線）
 ⇒亀山駅⇒亀山市城西地区コミュニティセンター（昼食）
 ⇒伊勢亀山城跡周辺ウォーキング⇒亀山駅

【定 員】

40名

【主 催】

伊賀市・甲賀市・亀山市
 広域連携推進会議
 公共交通部会・文化財部会
 （事務局：亀山市政策推進課）





1. 関西本線活性化のための柘植線臨時増発バス実証事業

【事業概要】二次交通の充実が関西本線の利用拡大につながるかを実証実験

- * 現行の廃止代替バス柘植線を活用し、始業・終業時間帯に 関西本線の接続に合わせたバスを臨時便として増発
- * 御代IC周辺にある企業及び高校への通勤・通学者をターゲット
- * 乗り込み調査やヒアリング等により効果検証
- * 県補助金を活用(三重県関西本線活性化利用促進事業費補助金)

【運行期間】

令和6年10月1日(火)から12月27日(金)まで 平日のみ

【運行区間】

新堂駅南口～春日口間

【増発ダイヤ】

7:50新堂駅南口発
8:48新堂駅南口発

始業時間帯2便増発

16:15春日口発
18:23春日口発

終業時間帯2便増発

新堂駅からラクラク通勤・通学
新堂駅からの二次交通を充実させるため臨時バスを増発します!

御代に周辺 **新堂駅**

関西本線 活性化のための 実証実験開始

令和6年 10/1 (火) から 12/27 (金) (平日のみ運行)

料金 ※記載の料金は2024.10.1現在のものであり、三重交通の運賃改定により料金が変更となる場合があります。
 新堂駅南口～御代 片道運賃 大人190円 新堂駅南口～あけぼの学園前・春日口 片道運賃 大人210円
 ※通勤・通学定期券も販売しています。詳しくは、三重交通株伊賀営業所 (TEL 0595-66-3715) までお問い合わせください。

バスダイヤ (臨時ダイヤは平日のみ運行)

始業時間帯	柘植線	臨時ダイヤ	終業時間帯	柘植線	臨時ダイヤ
新堂駅南口	7:06	7:50 8:48	9:07	春日口	15:16 16:15 16:51 17:49 18:23
西新堂	7:06	7:50 8:48	9:07	あけぼの学園前	15:16 16:15 16:51 17:49 18:23
御代	7:07	7:51 8:49	9:08	御代	15:17 16:16 16:52 17:50 18:24
あけぼの学園前	7:08	7:52 8:50	9:09	西新堂	15:18 16:17 16:53 17:51 18:25
春日口	7:08	7:52 8:50	9:09	新堂駅南口	15:20 16:19 16:55 17:53 18:27

JR関西本線ダイヤ

始業時間帯	下り(加茂方面)	上り(亀山方面)
新堂駅	6:35	7:00
	7:16	7:42
	7:41	8:22
	8:41	9:04
終業時間帯	上り(亀山方面)	下り(加茂方面)
新堂駅	15:31	15:49
	16:29	16:43
	17:04	17:18
	18:00	18:15
	18:37	19:16

※臨時ダイヤが実証実験として増発するバスです。
 ※臨時ダイヤは新堂駅南口～春日口間のみ運行します。
 ※臨時ダイヤは柘植線の一部区間を臨時便として増発するものです。
 ※気象や道路状況によって、遅延、運行コースの変更、運休の場合があります。
 ※車内は禁煙です。ヘッドフォンからの音漏れ・ご飲食は他のお客様のご迷惑となりますのでご注意ください。

問い合わせ先
 伊賀市企画振興部交通戦略課
 TEL: 0595-22-9663

お試し乗車券
 利用区間 …… 新堂駅南口～春日口間
 利用可能期間 …… 令和6年10月1日～12月27日まで
 ※本乗車券は臨時バスのみ使用することができます。
 ※本券を使用する際は、おしりから取り出し、乗車時にICで乗車しへようください。

お話し 無料相談受付
 伊賀市企画振興部交通戦略課
 TEL: 0595-22-9663
 10/1～12/27

実証事業ちらし(オモテ面)



2. 公共交通通学定期券購入費重点支援助成事業

【事業概要】通学定期券の購入費を半額助成(伊賀市民限定)

- *従前は伊賀鉄道の通学定期券の購入費を助成(R2より開始 現在5年目)
- *今年度に限り、伊賀鉄道以外(JR、近鉄、三重交通等)も範囲拡大
- *予算額46,900千円(国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付を活用)

【申請受付期間】

令和6年5月10日(金)から令和7年3月5日(水)まで
 (定期券有効期間が令和6年4月1日から令和7年3月31日を含むものが対象)

【交付実績(9/20時点)】

12,830,400円(申請件数延べ400件のうちJRを含む申請が96件)

今年度は制度が2種類！
通学定期券の購入費を一部助成します(※)

【申請受付期間】2024(令和6)年5月10日(金)から2025(令和7)年3月5日(水)まで
 (※)2025(令和7)年3月31日以前に有効期間が満了する通学定期券の購入費が対象となります。3月31日以前まで交付が完了し、超過した場合は、超過分は申請できません。

【学年度の特徴】
 ●学生優待の範囲は「伊賀鉄道」および「伊賀鉄道以外の鉄道(バス等)」で2種類あります。それぞれ、対象となる方が異なりますので、ご注意ください。

助成名称	伊賀鉄道通学定期券購入費助成金	公共交通通学定期券購入費重点支援助成金
取組の対象となる方	伊賀鉄道の通学定期券利用者すべて(伊賀市外に在住の方も対象)	伊賀市に在住の方のみ
対象の通学定期券	伊賀鉄道の通学定期券	公共交通全線の通学定期券(ただし伊賀鉄道、伊賀以外の通学バス等は対象外)
助成金額	通学定期券の有効期間に2/2(2/2)の割合で助成(例)4万5千円(4万5千円×2/2)※	定期券金額のうち、上記の割合(例)2/2(2/2)の割合で助成(例)4万5千円(4万5千円×2/2)※
申請に必要書類	① 申請書の提出と併せて申請書提出書 ② 取組の対象となる通学定期券の写し(※詳しくは申請書をご覧ください)	① 申請書と併せて申請書の写し(※詳しくは申請書をご覧ください) ② 伊賀市に在住であることを証明する書類(住民票簿の写し、住民票簿がない場合は、戸籍簿の写し、住民票簿がない場合は、住民票簿の写し、住民票簿がない場合は、住民票簿の写し)
申請方法	伊賀市市民生活課(市民生活課)の窓口にて提出 または以下の窓口にて提出(6月5日までの受付)	伊賀市市民生活課(市民生活課)の窓口にて提出 または以下の窓口にて提出(6月5日までの受付)

【申請書送付先】取り替えてください。
 〒518-8501 伊賀市十九町3184 伊賀市企画部 交通戦略課 行

【問い合わせ先】伊賀市交通戦略課
 電話0595-2-9663 (受付時間：平日8:30-17:30)

定期助成ちらし

3. プロモーションポスター「心に残る旅路」の掲出

【事業概要】プロモーションポスターを関西圏の主要駅に掲出し沿線の魅力を発信

- *関西本線木津亀山間活性化同盟会と滋賀県草津線複線化促進期成同盟会との共同制作(B1サイズ)
- *大阪駅、京都駅、天王寺駅、奈良駅、米原駅など全28駅へ掲出

【掲出期間】

令和6年10月7日(月)から10月20日(日)まで
 (奈良駅のみ令和6年10月1日(火)から10月14日(月)まで掲出)

心に残る旅路

関西本線

草津線

プロモーションポスター



4. 沿線ウォーキングイベント

「徳川家康ゆかりの地を巡る 歴史街道ウォーク」

【日時】 令和6年10月27日(日) 9:00~12:30頃

【コース】 柘植駅⇒柘植家煉瓦塀⇒積殖の山口 ⇒道の駅いが⇒福地城跡・芭蕉公園 ⇒万寿寺⇒徳永寺⇒都美恵神社⇒柘植駅 歩程:約6km

【定員】 80名

【主催】 ・伊賀市商工会 ・JR関西本線利用促進と電化を進める会 (事務局:伊賀市交通戦略課)



「～加茂ぶらりまち歩き～ 明治の鉄道、まぼろしの大仏鉄道遺構めぐり」

【日時】 令和6年11月17日(日) 9:45~12:15頃

【コース】 加茂駅⇒SL動輪⇒ランプ小屋 ⇒SL展示⇒観音寺橋台⇒鹿背山橋台 ⇒梶ヶ谷隧道⇒赤橋⇒城山台公園(大仏鉄道公園)⇒木津駅 歩程:約6km

【定員】 80名

【主催】 ・関西本線木津亀山間活性化同盟会 (会員:木津川市、笠置町、南山城村、伊賀市、亀山市、甲賀市)



「～芭蕉翁生誕380年記念～ しまがはら歴史漂う紅葉の街道散策」

【日時】 令和6年11月23日(土・祝) 10:15~15:00頃

【コース】 島ヶ原駅⇒岩谷峡・行者堂 ⇒日本陣・御茶屋・旧島ヶ原宿 ⇒島ヶ原温泉やぶっちゃん(昼食) ⇒三本松池⇒芭蕉の尻もち坂 ⇒与右衛門坂⇒島ヶ原駅 歩程:約10km

【定員】 制限なし

【主催】 ・島ヶ原地域まちづくり協議会 ・JR関西本線利用促進と電化を進める会 (事務局:伊賀市交通戦略課)

